

算数プリント①

名前 ()

1億をこえる数の表し方

- 宇宙が生まれて137億年といわれます。これを数で表すと、

				1	3	7	0	0	0	0	0	0	0		
千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
兆				億				万							

一億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
十億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
百億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
千億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
一兆	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	

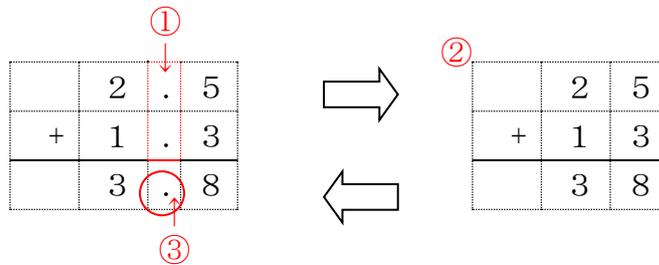
- 一億は100倍すると百億、1000倍すると です。
- 一の10000倍は一万です。一万の10000倍は一億です。一億の 倍は一兆です。

千億

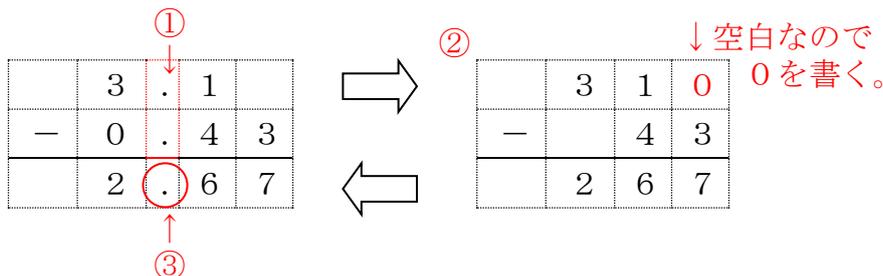
10000

小数+小数
小数-小数
のし方

- 2.5 + 1.3を計算します。
 - ① 小数点の位置をそろえて、たてにならべて書きます。
 - ② 整数のたし算と同じように計算します。
 - ③ 上の小数点の位置にそろえて、答えの小数点を書きます。

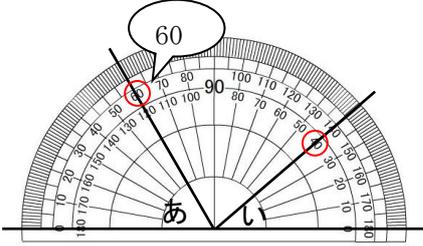
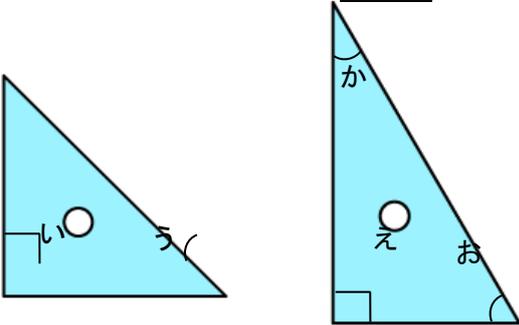


- 3.1 - 0.43を計算します。
 - ① 小数点の位置をそろえて、たてにならべて書きます。
位が空白の場合は、0を書きます。
 - ② 整数のひき算と同じように計算します。
 - ③ 上の小数点の位置にそろえて、答えの小数点を書きます。



算数プリント②

名前 ()

<p>計算の順序 のきまり</p>	<p>○ 計算の順序</p> <p>① () があれば、() の中を先に計算します。</p> <p>② ×や÷と+や-が混じった式は、×や÷を+や-より先に計算します。</p> <p>③ ①や②以外は、左から順に計算します。</p> <p>・ $12 + (4 + 3 \times 2) \leftarrow ()$ の中から計算します。 $= 12 + (4 + 3 \times 2) \leftarrow \times$ を + より先に計算します。 $= 12 + (4 + 6) \leftarrow ()$ のたし算を計算します。 $= 12 + 10$ $= 22$</p> <p>・ $8 - 2 \times 3 = \square$ ・ $2 \times (3 + 1) = \square$</p>	<p>2、8</p>
<p>角のかり方</p> <p>三角定規の 角度</p>	<p>・ 分度器は 0° から \square° まではかることができます。</p> <p>・ 右の分度器で、あの角度は外がわのめもりを読んで 60° です。いの角度は内がわのめもりを読んで \square° です。</p>  <p>・ 次の三角定規で、いの角度は 90°、うの角度は \square°、えの角度は 90°、おの角度は \square°、かの角度は 30° です。</p> 	<p>180</p> <p>40</p> <p>45</p> <p>60</p>